

ワークショップ以外のコミュニケーションの状況 と寄せられた意見

● 地域のみなさんのご意見を伺う場（コミュニケーション）

「地域別実行計画」の検討では、地域の皆さんとさまざまなコミュニケーションを進めていきます。

・ ワークショップ（WS）

ステップ毎の検討の内容について、参加メンバーの皆様の間でグループ討議を通じてご議論いただき、その成果をとりまとめます。

・ 広報紙（ニュースレター）（NL）

ワークショップや市の検討の状況を地域の皆様にお伝えするための広報紙です。

・ パネル展示型説明会（オープンハウス）（OH）

公共施設などで検討の状況を示したパネルを展示し、集められた地域の皆様に詳しい状況をお伝えします。

・ コミュニティ会議（CM）

様々なコミュニティ（自治会や保護者団体など）に、事務局が直接お伺いし、集められた皆様に詳しい状況をお伝えします。



● 広報紙（ニュースレター）の配布状況

第1号 （平成28年8月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組みの趣旨 ・ ワークショップ参加者の募集 ・ 今後の予定
第2号 （平成28年12月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組みの趣旨、取組みの状況 ・ 公共施設に関わる課題 ・ ワークショップの検討状況、今後の予定
第3号 （平成29年1月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組みの趣旨、取組みの状況 ・ 地域づくりの視点、課題解決の方策 ・ ワークショップの検討状況、今後の予定
第4号 （平成29年3月予定）	

● パネル展示型説明会（オープンハウス）の実施状況

- ・第1回開催：平成28年12月21日（水）
- ・場 所：曾野木連絡所1階 会議室
- ・方 法：パネル展示（8枚）、職員からの説明、意見聴取
- ・来訪者数：24人

※パネルは平成29年1月9日（月）まで、公民館1階ロビーに展示

● コミュニティー会議の実施予定

- ・開催：平成29年3月～4月頃を予定
- ・場所：公民館、保育園、集会所など
- ・対象：自治会、保育園など施設利用者、など
 ※上記のほか、希望があるコミュニティに伺います
- ・方法：検討状況や対策案などについて、職員からの説明、意見聴取

● 寄せられた意見（広報紙）

<公共施設に対する提案・要望>

- ・少子化に合わせ小学校を1つにしては。
- ・人口減少を踏まえ、曾野木市営住宅の賃借対象者等も見直しが必要では。

<市営住宅跡地>

- ・カフェやパン屋さんを入れては。また、やる気と情熱を持った人に経営してもらい、地域を元気にしてほしい。
- ・民間カフェを入れてほしい。
- ・貸店舗スペースも必要では。
- ・現在の郵便局はせまいため、施設に取り込んでほしい。
- ・図書館の貸し出し・返却口を設け、またネットワークシステムを取り入れ、借りたい本がない場合取り寄せられるようにしてほしい。
- ・図書館を設置し、書籍には自分を高められるよう、平和や地域の発展などに役立つ本を置いてほしい。クロスパルをお手本として整備等してほしい。
- ・子どもが遊んだりすることで、幼少期の発育に大きく影響するため、そのまま空き地として残しては。

● 寄せられた意見（パネル展示型説明会）

<公共施設の課題>

- ・ 曾野木地域に限ったことではないが、公共施設がどこにあるのか分からないので、分かりやすい地図がほしい。
- ・ 高齢者が増えていく中で、特養などに入れられない人のために、ショートステイや高齢者が活動できる場が必要では。
- ・ 同じ江南区でも、亀田や横越には立派な施設ができたが、曾野木地域にはできず、悲しく感じる。
- ・ 高齢者も多くなり、災害時の避難所が身近に必要。
- ・ この地域に必要なのは、公共施設ではなく商店では。
- ・ 高齢になり車が運転できなくなると、サークルなどの活動場所が身近にないと、活動できなくなる。

<公共施設に対する提案・要望>

- ・ 公民館周辺と、団地周辺で、機能を分散すると良いのでは。
- ・ 1か所に施設を集約化するのではなく、小さくても分散させた方が良い。
- ・ 高齢になると、地域内の移動も大変なので、歩いて行ける範囲に施設があるか、公共交通が充実していると良い。
- ・ 昼間は、地域の方（高齢者）や未就園児の親子、夕方は、小・中・高校生が遊んだり、学習したりできるスペースがあると良い。
- ・ 児童館があると良いが、利用率などを考えると難しいかもしれないので、子育て支援センターのようなものがあると良い。
- ・ 学習室があると良い。学習室として使わない時間は、一般開放できれば良い。
- ・ 保育園児や未就園児が日中利用でき、学校が終わって児童生徒が帰宅する時間からは小・中・高校生が利用できるような児童センターがあると良い。
- ・ 高齢者の憩いの場や、子どもやママ達がイベントで利用できるような、気軽に使える和室があると良い。
- ・ ことぶき公園や公民館周辺、公民館ロビーなどに、学校が終わると子どもがたくさんいるので、子どもの居場所があると良い。
- ・ 個人で予約できる貸しスペースがあると良い。
- ・ 健康増進のための部屋があると良い。
- ・ 地域の茶の間のような機能も必要では。
- ・ 東曾野木小学校の周辺は夜になると暗く、危険なので、東曾野木ひまわりクラブは、市営住宅跡地へ複合化した方が良くと思う。
- ・ 保育園には、駐車場が必要だと思う。

- 魅力ある施設になれば、若い家族も増えると思う。そのためにも住宅を増やしては。
- 地域の一体化のためには、曾野木地域のみバスなどがあると良い。
- 曾野木団地のバス路線の沿線に住んでいる。昔は静かな場所だったが、住宅地の中にバスが通るようになり、家が揺れたり、騒音やほこりなどで迷惑している。バスのルート変更をお願いしたい。住宅地の中に入れてほしい。

<市営住宅跡地>

- 多世代が交流できるのは良いことなので、保育園が老朽化しているのであれば、コミュニティ施設と一緒にすると良い。
- 多世代交流はとても大事なことで、コミュニティ施設と保育園の複合化を実現させてほしい。
- 保育園やひまわりクラブなどを複合したコミュニティ施設をつくってほしい。
- コミュニティ施設の中に、図書を簡単に借りることかでき、返却できる仕組みがあると良い。
- 一日でもはやく、コミュニティ施設をつくってほしい。
- 買い物をするのが不便なので、買い物ができる施設も併せてできると良い。

<検討の進め方>

- ワークショップ参加者は、年齢層が高く、これから施設を利用するであろう年代の参加が少ないように感じるので、その年代の意見が反映されるのか不安。
- 施設バランスの問題点として、公民館周辺に集中しており、団地の方は不便、とあるのに、パネル展示が公民館のみなのはどうか？自治会館などでもやる努力を見せるべきでは。